



**IMAGINE ROTARY**  
イマジン ロータリー

2022~23年度テーマ

Rotary

# 中村ロータリークラブ

例会記録 (2022~2023)

会長 小松 昭二

創立/昭和38年10月2日

幹事 田辺 豊

例会日/水曜日 12:30~13:30

会報委員長/豊島 幸枝

例会場/新ロイヤルホテル四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2744

第2875回 令和5年4月26日 (曇りのち晴れ)

本日のプログラム: ゲストスピーチ 高知県計画推進課 「SDGsと産業振興計画」

5月10日(水) : ゲストスピーチ 高知県計画推進課 「「SDGsとカーボンニュートラル」

5月17日(水) : ZOOMゲスト 田原 綾乃様 (グローバル補助金奨学生)

## 【会長挨拶】小松 昭二会長

- 皆様こんにちは。久しぶりの例会です。代行していただいた稻田会長エレクトご苦労様でした。コロナ感染症もだいぶ落ち着き、四万十にも多くの観光客が来ています。大変忙しくなりましたが嬉しい限りです。
- ・本日のゲストは高知県産業振興部計画推進課の島村拓海様です。後ほどスピーチをよろしくお願ひします。
- ・先月、台湾へ出張したお話をしましたが、現在の旅行客誘致に関しては、新聞やTVではなくSNSの情報に注目しています。日本でも若者中心にすべてがSNSの時代となっています。それをどう捉えるかは企業の判断ですが、四万十市観光協会でも職員はじめ会員の皆様向けのSNSセミナーを開催予定です。

## 【幹事報告】田辺 豊 幹事

- ・ガバナー事務所より  
美馬RCの例会場変更のお知らせ  
5月より「四季料理 森友」
- ・四万十RCより5月2日(火)休会のお知らせ
- ・宿毛RCより  
5/7(日)の5クラブ親睦ゴルフについて  
競技終了後に表彰式(懇親会は無し)
- ・四万十市民憲章推進協議会より  
1) 令和5年度総会資料拝受  
2) 春の交通安全運動 街頭指導協力のお願い  
5/11、5/19 大橋通り出光GS前
- ・野球同好会より「令和4年度決算書」回覧

【委員会・会員報告】永木次期社会奉仕委員長  
次期社会奉仕委員会の家庭集会を5月10日に  
「料亭 吾妻」にて行いますのでよろしくお願ひします。



## 【本日のプログラム】 ゲストスピーチ 島村 拓海様（高知県産業振興部計画推進課）



### SDGsと産業振興計画

高知県産業振興部計画推進課の島村と申します。本日は「SDGsと第4期産業振興計画～県内事業者におけるSDGsの取り組みの推進について～」説明させていただきます。

SDGsは、2015年の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標ですが、国や地方公共団体の動きをご説明させていただきます。

国においては、平成28年よりSDGs推進本部が設置され、各省庁で取り組みが始まりました。そして、令和元年には、内閣府の「まちひとしごと創生総合戦略」において、「地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり」が横断的な目標と位置づけられました。また、現在では、「デジタル田園都市国家構想基本方針」において、「誰一人取り残されないための取り組み」というSDGsの根底のキーワードが方針の一つに掲げられ、更なる取り組みが進められているところです。

これらを受け、地方公共団体においても、SDGs登録制度の創設や、民間企業等との官民連携による取り組みなどの取り組みが進んでいます。

本県においては、事業者の皆さんがSDGsの取り組みを行うことは、SDGs達成に向けた役割を果たすだけでなく、企業価値の向上や新たなビジネスチャンスなどにつながることから、県の産業振興計画の重点ポイントの1つとして、「SDGsの広がりによる持続可能な地域社会づくり」を位置づけ令和3年度より、積極的に県内事業者のSDGsの取り組みを推進しているところです。

### ● 県の取り組みの方向性としては…

SDGs配慮型の製品やサービスへの関心が高い事業者は、事業者間取引においてSDGsの重要性が増している企業への関心が高いなど国内外でSDGsの意識が高まっていることから、県内事業者におけるSDGsの取組を推進し、企業価値の向上に加え、新たなビジネスチャンスにつなげるなどをねらいとしています。

では、事業者が取り組むうえでのメリットについてご紹介します。

まずは、企業価値の向上。自社のSDGsの取り組みを投資家や消費者が知る事により、信用や支持を得ることができます。

次に人材の確保です。SDGsに関する意識は、社会全体で高まってきておりますが、とりわけZ世代(19~26歳)と呼ばれる若い人ほどSDGsに関心が高いという調査結果もあります。

最後に、自社の強みの再認識や発揮については、企業の多くは、SDGsといわれる前から、SDGsにつながる経営方針や、社会のためになる取り組みをされてきています。

それらの自社の取り組みをSDGsの17のゴールと紐づけることで、自社の強みの再認識や発揮につながります。

SDGsに取り組んでいただくため、県では3つのステップで県内企業の皆さんを支援しています。SDGsを知ってもらうためのセミナーやガイドブック、アドバイザーの派遣。さらに取り組みをステップアップさせたい方のためにワークショップも開催しています。

以上、SDGsに関しては様々な形で支援しております。ご不明な点等ございましたら、お声がけいただけたらと思いますし、県計画推進課にいつでもお気軽にお問い合わせください。

ご静聴ありがとうございました。

### 【ニコニコ箱】

大杉（幸）会員：先日のコンペで久保田会員が見事優勝しました。おめでとうございます（拍手・・・）

一藤会員：久保田さん優勝おめでとうございます。

明神会員：久保田さんおめでとう！ 1打差で負けた男より。

久保田会員：先日のコンペでとても良い事があったのでにこにこで「ニコニコ」します。

永富会員・島村様、本日はスピーチありがとうございました。

### 【出席報告】

- ・会員総数55名（免除会員6名）

- ・本日の出席/35名 77.78%

- ・先週の訂正

- MU1 74.47%→76.56%